

学校便り チャレンジ (Challenge)

第16号

令和7年11月12日(水) 文責: 校長

小中クリーン作戦(全校)!

6日(木)の3・4時間目に北川小の5・6年生と北川中全校生徒で、小中クリーン作戦を行いました。昨年よりさらに清掃範囲を広げて、西郷記念館・道の駅はゆま・瀬口小学校跡周辺・下赤小学校跡周辺・Aコープ、三角公園周辺・北川支所熊田神社周辺・螢邑苑などの清掃活動を行いました。

施設周辺の落ち葉やゴミ拾い、施設内については窓拭きを含めた館内清掃をていねいに行いました。普段からボランティア活動に積極的に参加している姿が随所に見られ、どの場所でも小学生をリードしていました。さすが中学生ですね。キャリア教育の取組がこんな場面でも活かされているんですね。

北川町がさらにきれいで花いっぱいの町になるように地域住民へのクリーン活動の輪を広げていきます。



平和学習(全校)!

7日(金)の5時間目に宮崎県遺族連合会の岩切義樹さんと寺田泰隆さんにお越しいただきました。

戦時中の暮らしや延岡大空襲、敗戦と戦後、北川出身の甲斐のりあきさんのインタビュー映像、貴重な資料等を用いながらお話をしていただきました。

1945年6月29日に延岡大空襲では、B29からの雨のような焼夷弾が投下され一夜にして焼け野原とかしました。住民は防空壕を探し逃げ惑い、橋の下で難を逃れた人たちも多数いたそうです。とくに安賀多橋は多くの人の命を救ったことから、橋のたもとに命の橋という石碑があります。近くに行った際は見てください。

甲斐さんのインタビューの中にシベリア抑留の話が出てきました。二宮和也主演で3年前話題となった映画「ラーゲより愛を込めて」は、終戦を迎えて日本に帰れると思っていた兵士が、捕虜となり極寒の地シベリアで強制労働を余儀なくされるという内容です。日本への帰国を信じ生き続ける兵士たちの苦悩と生死への葛藤が表現されています。ぜひ機会があれば映画または原作を見てください。世界ではまだ戦争をしている国もありますが、改めて戦争の悲惨さ、平和であることのありがたさを忘れてはいけないと感じました。



出前授業(3年生)!

11日(火)の5・6時間目に延岡商業の曾我裕幸先生に簿記の授業を、中村純平先生にプログラミングの授業をしていただきました。

本校は延岡商業高校を目指す生徒が多いので、熱心に耳を傾け、聴いている様子がうかがえました。これで、商業マネジメント科と情報ソリューション科の違いがわかったのではないかでしょうか。進路選択に活かしてほしいと思います。

※いよいよ今週末体育大会が近づいてきました。天気に恵まれ練習の方も順調に進んでいます。風や寒さが心配されますが、こどもたちの頑張りをぜひ見に来て、一緒に楽しんでもらいたいです。